

園長だより NO.12 27.6.16(Thu)

以前の(NO.9)園長だよりで、“笑顔になる努力・工夫”という所で、お母様の「そんな事言たって、きれいな事じゃなくて、忙しい毎日、そうも言てられないのよ〜」じゃ、どうすれば?」の声か聞こえてきそうで...

例えば、朝、通園バスの時間が迫っているのに着替えが進まずのんびりして、何回言ってもそのまま...なんてご意見をよく聞きます。

そこで、ママと着替え競争! お母さんもパジャマになって(パジャマにならなくても、そのままでもいいです!)「よ〜いどん!」で競争して着替えをゲーム感覚にしてみる。当然、ママが負けて「悔しい〜」究極着替えなくても着替えを持たせてとか言っちゃって下さいね。時には下さってその旨をお伝え下されば、そのまま(パジャマのまま)での登園でも全然OKです。実は、送って来て頂いて、ママから離れられず着替えもままならなくて、暫くパジャマ登園していた子もいたんですよ。その子も今や立派なふじ組さん泣くどころか、門の前からどんどん自ら入って来られるし、何でも自分で出来ちゃって、成長が逆に寂しい位!

夜、寝る前に翌日着る服選びとして、ファッションショーを開催して自分で選ぶ。「こうあるべき」「こうしなくては」「これは子どものため」と気負いイライラして「何回言ってるの」「いい加減にしろさい」そして決まりのセリフ「早くしろさい」を口にしている事、ありませんか。その時のお母様の表情、きっと険しいと思うんです。前回もお伝えしましたが、同じ時を過ごすなら笑顔で笑顔になる努力、工夫でアイデアを考えていると、楽しくなります!必ずその作戦が上手くいくとは限りません!だからこそ、こちも次なる作戦を考え捻り出すんです。悩んで、苦しんで時に上手くいって、それこそが「子育て」だと思っんです。

絵本を読んであげられるのも、抱っこやおんぶをさせて貰えるのも今だけです!子どもの成長は早いものです。いずれ、いえ...案外すぐ巣立って行ってしまいますよ。

日頃、お母様も既に頑張っていると思います。ですので「頑張れ」とはいえません。お父様や周りの方にも頼ったり、甘えたりし、時に肩の荷を降ろして!笑顔で笑顔で!

